

## パブリック・サービス研究分科会 図書館評価グループ研究活動報告

研究年月日：3月12日

場所： 駒澤大学

出席者：今井（文化女子大学）、小松（東京家政学院大学）、椎名（明治学院大学）、清水（相模女子大学）、千家（国学院大学）、田辺（国土館大学）、辻本（立教大学）、東家（上智大学）、成田（大東文化大学）、藤原（駒澤大学）、吉野（女子栄養大学）

欠席：阿部（清泉女子大学）、二塚（国立音楽大学）

記録：椎名（明治学院大学）

討議内容：

前回出された課題 「自己点検・評価手法ガイドライン」の点検・評価項目について実際に評価してみる”について、各々が担当した項目を実際に点検・評価してみた結果に基づいて意見交換をした。

時間が限られていたため、グループで討議するまでにいたらなかったが、次のような意見が出た。

- ・いくつかの項目について、評価するためには多くのサンプル数が必要である。（学生からアンケートをとるなど、時間と労力を要する。）

- ・ 作成から年数がたっているので内容がやや古いと思われる項目がある。また、新たに追加する必要のある評価方法もあるのではないか？

新しい項目や評価手法を作ることができれば理想だが、そのための時間はあるだろうか？

- ・ レファレンスなどの統計の取り方が各大学で異なると思うがそれについてはどのように扱うか？

これらの意見を踏まえて次回はグループ研究の方向性についてもう一度確認する。

以上